

平成28年度
津市社会福祉協議会 事業報告書

社会福祉法人 津市社会福祉協議会

目 次

はじめに	-----	1
重点目標	-----	1
事業報告		
I 社会福祉事業		
【地域福祉事業】		
1 法人運営事業	-----	4
2 広報・啓発事業	-----	9
3 地域福祉推進事業	-----	10
4 介護予防事業	-----	18
5 共同募金配分金事業	-----	20
6 日常生活自立支援事業	-----	20
7 ボランティアセンター事業	-----	21
8 生活福祉資金貸付事業	-----	27
9 福祉基金・資金事業	-----	28
10 津市まん中老人福祉センターの管理運営	-----	28
【介護サービス事業】		
1 訪問介護事業	-----	29
2 通所介護事業	-----	29
3 障がい者相談支援事業	-----	30
4 障がい者居宅介護等事業	-----	30

II 公益事業

【地域福祉事業】

- 1 生活支援ハウス運営事業 ----- 3 1
- 2 生活困窮者自立相談支援事業 ----- 3 1
- 3 生活困窮者家計相談支援事業 ----- 3 1
- 4 生活困窮者支援緊急食糧提供等事業 ----- 3 2
- 5 成年後見サポートセンター事業 ----- 3 2
- 6 生活支援体制整備事業 ----- 3 4
- 7 ふれあい・いきいきサロン事業 ----- 3 4

【介護サービス事業】

- 1 居宅介護支援事業 ----- 3 5
- 2 地域包括支援センター事業 ----- 3 5
- 3 要介護認定調査事業 ----- 3 6

III 収益事業

【収益事業】

- 1 物品販売事業 ----- 3 7
- 巻末資料----- 3 8

はじめに

近年、地域社会を取り巻く環境は、少子・高齢社会の一層の進展や人口減少並びに核家族化等に伴い、家族内の見守りや地域における繋がりが希薄化するなど、相互扶助機能が急速に力を失い、深刻な福祉課題・生活課題が増加しています。

このような社会情勢のもと、本会としては、「ささえあい ともに生きる 地域づくり」の実現に向け、「第2次津市地域福祉活動計画」及び「津市社会福祉協議会発展・強化計画」に基づき、各種事業を展開し、地域福祉の更なる充実に取り組みました。

特に、認知症や知的障がい等により判断能力の十分でない方が、成年後見制度を的確に利用できる「津市成年後見サポートセンター」を10月に開設するとともに、生活困窮者への対策として、自立相談支援・家計相談支援の充実に努め、個別支援の強化に向けて取り組みました。

また、社会福祉法人制度改革への対応として、定款の見直しや役員・評議員定数の見直しに努めるとともに、組織の抱える課題解決に向けて、組織再編推進チームを立ち上げ、介護サービス事業所の統廃合や本部4課制について協議を進めました。

介護サービス事業については、質の高いサービスの提供に努めるとともに、経営の安定化・効率化に重きを置き、健全な事業運営を行いました。

以下、平成28年度の事業計画に掲げた重点目標の推進状況や事業区分ごとの取組みについて報告します。

【重点目標】

1 経営体制の強化

(1) 人材の育成

職員研修年間計画に基づき、集合研修においては考える力を身に付けることや、自身の役割を再確認することをテーマとし、専門研修においてはコミュニティソーシャルワーカー養成に関する研修を複数回実施し、地域のニーズに対応できる職員の育成に努めました。

(2) 会員制度の増強

自主財源の確保を図るため、会員募集チラシを作成し、各種団体に積極的に加入促進を図った結果、会費納入金額は対前年度比約0.5%減となったものの、会員加入件数は前年度比約5.9%増となり、一定の成果を挙げることができました。

(3) 広報活動の強化

前年度にリニューアルしたホームページの機能を生かし、講習会等の開催情報を多数掲載し、福祉に関する情報提供を行いました。ブログでは、地域の福祉活動や本会事業の紹介に関する情報を掲載し、地域の最新情報の発信に努めました。

2 小地域福祉活動の推進

(1) ふれあい・いきいきサロン事業

ふれあい・いきいきサロン事業が地域住民の交流や見守り活動の場となり、この事業を通じて、「地域の絆づくり」になるようサロン実施団体等を支援し、小地域単位での福祉活動の推進に努めました。

(2) コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の養成

社協職員の一人ひとりが、コミュニティソーシャルワーカーであるとの意識のもと、更なる地域福祉の専門性を高めるため、専門研修及び事例検討会を行い、職員の資質向上に努めました。

また、社協ワーカー養成研修やコミュニティソーシャルワーカー実践力向上研修、地域福祉実践力向上研修等の研修にも積極的に参加し、コミュニティソーシャルワーカーを養成しました。

3 地域福祉教育の推進

広く地域住民を対象に人との関わりを通して、ともに支えあえる地域づくりを目指して、子どもはもとより地域住民に地域福祉に対する意識の向上を図るよう、福祉教育交流会や福祉出前講座等を開催し、学校、地域全体で取り組む福祉教育を推進しました。

4 災害対策センター運営の基盤整備

(1) 防災啓発及び災害時の支援体制の充実

災害ボランティアに関する記事を「つ社協だより」に掲載し、被災地での活動等を紹介するとともに、昨年度に引き続き、市内の大規模商業施設にて、災害ボランティアに関する街頭啓発を行いました。

津市総合防災訓練では、災害ボランティアセンターの設置に関する実践的な訓練を行い、職員間で様々な課題を共通認識し、職員の意識向上に努めました。

(2) 事業継続計画（BCP）の策定

事業継続計画（BCP）の職場内研修により、大規模災害発生時における職員の出勤可否検討表及び災害発生時に優先するべき業務を位置付けた業務影響分析表を、各課・支部単位で作成しました。

(3) 災害ボランティアの育成・登録

市民や関係者を対象に、災害ボランティア研修会を開催し、防災意識の向上に繋がるとともに、災害ボランティアの育成に努めました。

また、災害時にボランティアへの速やかな情報提供を行うため、災害ボランティアの事前登録を進めるとともに、災害ボランティア座談会を定期的に開催し、災害ボランティアの育成を行いました。

5 地域における相談体制の充実

(1) 日常生活自立支援事業

必要な福祉サービスについて適切に判断することに不安がある認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者などの方々が、地域で安心して暮らせるように福祉サービスの利

用援助や日常的な金銭管理、書類等の預かりサービス等を行い、本人の生活自立に向けた支援を行いました。

(2) 生活困窮者自立相談支援事業

複合的な課題を抱えている生活困窮者等からの相談に応じ、本人が抱える課題を包括的に把握するとともに、その置かれている状況や本人の意思を十分に確認し、相談員が寄り添いながら、関係機関等と連携して、課題解決に向けた支援をしました。

(3) 生活困窮者家計相談支援事業

家計に課題を抱えている生活困窮者等からの相談に応じ、関係機関と連携しながら必要な情報や専門的な助言・指導等を行い、早期に家計が再生されるよう支援しました。

(4) 【新規】成年後見サポートセンター事業

平成28年10月に津市成年後見サポートセンターを開設し、判断能力が不十分な方々の成年後見制度利用への支援や地域住民や関係機関等に対して、成年後見制度についての周知・啓発活動を行いました。また、津市成年後見サポートセンター運営委員会を開催し、法人後見人等の受任審議や処遇についての相談を行い、法人後見事務を開始しました。

6 地域生活を支える福祉サービスの充実

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業への取組み

介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）への制度移行に伴い、高齢者の支援を円滑に進められるように、制度についての理解に努めるとともに実施に向けての体制を整えました。

(2) 地域包括支援センターの充実

地域ケア会議等を積極的に開催することにより、各種関係機関・専門職種との連携強化を図ることができ、困難ケースや多様化する相談へ対応することができました。

事業報告

I 社会福祉事業（事業区分）

【地域福祉事業】（拠点区分）

1 法人運営事業

（1）理事会、評議員会等の開催

ア 理事会の開催

会議名	開催日	開催場所
第1回理事会	5月24日（火）	津市美里社会福祉センター
第2回理事会	7月11日（月）	津センターパレス
第3回理事会	9月27日（火）	津センターパレス
第4回理事会	12月20日（火）	津センターパレス
第5回理事会	2月17日（金）	津センターパレス
第6回理事会	3月21日（火）	津市芸濃庁舎

※各理事会の協議事項及び出席者数は、巻末資料のとおりです。（P38～40）

イ 評議員会の開催

会議名	開催日	開催場所
第1回評議員会	5月26日（木）	津市美里社会福祉センター
第2回評議員会	7月14日（木）	津市芸濃庁舎
第3回評議員会	9月29日（木）	津市美里社会福祉センター
第4回評議員会	12月22日（木）	津市美里社会福祉センター
第5回評議員会	2月28日（火）	津市芸濃庁舎
第6回評議員会	3月23日（木）	津市芸濃庁舎

※各評議員会の協議事項及び出席者数は、巻末資料のとおりです。（P40～42）

ウ 評議員選任・解任委員会の開催

会議名	開催日	審議事項等
第1回評議員選任・解任委員会	3月1日（水）	・社会福祉法人津市社会福祉協議会評議員の選任について

エ 監事会、内部監査の開催

会議名	開催日	監査事項等
内部監査	5月6日（金）	・平成27年度事業及び会計決算の監査について

監事会	5月10日(火)	・平成27年度事業及び会計決算の監査について
-----	----------	------------------------

オ 正副会長会議の開催

会議名	開催日	協議事項等
第1回正副会長会議	11月1日(火)	・副市長との懇談会について ・理事研修会の事前協議について

カ 法人運営部会及び福祉事業部会の開催

部会の開催はありませんでしたが、重要事項である社会福祉法人制度改革や組織再編については、理事研修会において協議を行いました。

キ 理事研修会の開催

研修名	開催日	研修内容等
第1回理事研修会	5月17日(火)	・第1回発展・強化計画推進委員会の報告について ・第1回第2次地域福祉活動計画推進委員会の報告について ・第1回理事会の提出議案について
第2回理事研修会	7月11日(月)	・社会福祉法人制度改革について
第3回理事研修会	11月17日(木)	・組織再編について ・社会福祉法人制度改革について
第4回理事研修会	12月13日(火)	・第4回理事会の提出議案について ・社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画について
第5回理事研修会	3月13日(月)	・第6回理事会の提出議案について

ク 評議員研修会の開催

研修名	開催日	研修内容等
第1回評議員研修会	7月14日(木)	・社会福祉法人制度改革について
第2回評議員研修会	2月28日(火)	・社会福祉法人制度の概要と評議員の役割について

(2)【重点】人材育成及び研修

正規職員、嘱託職員、任期付職員、嘱託員及び臨時職員・パートタイム職員等を対象に、階層別研修、集合研修、専門研修、職場研修等を開催したほか、三重県社会福祉協議会等の関係機関が実施する各種専門研修を受講しました。

特に専門研修においては、年間を通してコミュニティソーシャルワーカー養成に関する研修を実施し、福祉専門職としての資質向上に努めました。

ア 階層別研修

研修名	開催日	研修内容等
新任職員等研修	4月4日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・就業心得、組織体制等について ・介護保険サービス事業について 内部講師：総務課・介護サービス課職員 津センターパレス(出席者：9名)
	4月5日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・会計の概要と予算管理について 内部講師：総務課職員 津センターパレス(出席者：9名) <ul style="list-style-type: none"> ・新入社員基礎研修(主催：百五経済研究所) 三重県教育文化会館(出席者：9名)
	4月6日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険サービス事業について ・地域福祉事業について 内部講師：地域福祉課・介護サービス課職員 津センターパレス(出席者：9名)
	4月7日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉事業について 内部講師：地域福祉課職員 津センターパレス(出席者：9名)
	6月28日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・業務を行うにあたっての姿勢 ・先輩職員から学ぶ ・グループワーク ・12月までの目標を立てる 内部講師：総務課職員 津市美里社会福祉センター(出席者：8名)
	8月～11月	・実務研修(各自4回)
一般職員研修A	9月1日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・職員としての基本的姿勢 ・自分を知る ・前に踏み出す力を身に付ける ・考え抜く力を身に付ける 内部講師：総務課長 津市久居総合福祉会館(出席者：22名)
一般職員研修B	11月14日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・組織における自身の役割 講師：(有)エム・アール・シー取締役 社員教育講師 井ノ口 美津子 氏 津市芸濃庁舎(出席者：15名)
中堅職員研修	11月16日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・中堅職員としての責任 講師：(有)エム・アール・シー取締役 社員教育講師 井ノ口 美津子 氏 津市芸濃庁舎(出席者：27名)

管理職員研修	7月13日(水)	・社会福祉法人制度改革について 内部講師：市川常務理事 津市美里社会福祉センター(出席者：15名)
--------	----------	---

イ 集合研修、専門研修、職場研修

研修名	開催日	研修内容等
集合研修	7月14日(木) 7月15日(金)	・ハラスメントのない職場づくりのために 講師：フレンテみえ 服部 亜龍 氏 津市美里社会福祉センター 三重県男女共同参画センター (出席者：188名)
専門研修	4月23日(土)	・社会福祉協議会の役割と地域福祉実践の全体像、 社会福祉協議会に求められるもの 講師：神戸学院大学教授 藤井 博志 氏 津市芸濃庁舎(出席者：76名)
	5月28日(土)	・コミュニティソーシャルワークを学ぶⅠ 講師：花園大学教授 川島 ゆり子 氏 津市久居総合福祉会館(出席者：78名)
	7月25日(月)	・人事考課の基本と実践 講師：新田社会保険労務士事務所 新田 記久 氏 津市久居総合福祉会館(出席者：27名)
	7月30日(土)	・コミュニティソーシャルワークを学ぶⅡ 講師：花園大学教授 川島 ゆり子 氏 津市芸濃庁舎(出席者：64名)
	10月20日(木)	・事例検討会について学ぶ 講師：花園大学教授 川島 ゆり子 氏 津市芸濃庁舎(出席者：17名)
	11月14日(月) ～15日(火)	・平成28年度東海北陸ブロック市区町村社協職員 研究集会 岐阜県岐阜市(参加職員：2名)
	11月19日(土)	・コミュニティソーシャルワーク(CSW)の事 例に学ぶ 講師：豊中市社会福祉協議会 勝部 麗子 氏 津市サンデルタ香良洲(出席者：215名)
	11月28日(月)	・事例検討会 芸濃支部 (出席者：9名)
	12月2日(金)	・事例検討会 美杉支部 (出席者：13名)
	1月12日(木)	・事例検討会 津支部 (出席者：8名)
1月31日(火)	・事例検討会 一志支部 (出席者：8名)	

	2月28日(火)	・事例検討会 白山支部 (出席者：9名)
	3月14日(火)	・事例検討会 安濃支部 (出席者：8名)
職場研修	7月～8月	・「地域公益事業」及び「地域における公益的な取り組み」について 講師：各課長、支部長 各課、支部において実施

ウ その他の研修

研修名	開催日	研修内容等
普通救命講習	10月13日(木) 10月17日(月) 10月18日(火) 11月9日(水) 11月11日(金)	・応急手当、心肺蘇生法及び自動体外式除細動器(AED)使用方法について 津市久居消防署、美里分署、南分署 (出席者：96名) (正規職員、嘱託職員、嘱託員、臨時職員、登録ヘルパー、外出支援サービス運転手、日常生活自立支援事業生活支援員、ほっとサービス協力会員)
安全運転講習	2月13日(月) 2月14日(火) 2月15日(水) 2月16日(木) 2月20日(月) 2月21日(火)	・交通安全に関する講話、危険予測シミュレーション、実車体験等 三重県交通安全研修センター(出席者：70名) (正規職員、嘱託職員、任期付職員、嘱託員、臨時職員、登録ヘルパー、外出支援サービス運転手、日常生活自立支援事業生活支援員、ほっとサービス協力会員)

(3)【重点】財政基盤の確立

ア 会員の加入促進による自主財源の確保

貴重な自主財源である会費について、各種団体にも積極的に依頼し加入促進を図った結果、関係団体・事業所・個人の方を合わせ632件(前年度実績597件)の賛同を得ました。会費納入額は1,359,000円(前年度実績1,367,000円)であり、外出支援サービス事業、心配ごと相談事業、ボランティアセンター事業及び社協ほっとサービス事業の財源に充当しました。

イ 各種基金・積立資産の安全・安定運用

津市社会福祉協議会資金管理及び運用基準に基づき、定期預金、及び地方債による安定的かつ効率的な資産運用に努めました。

ウ 介護サービス事業の効率的な運営

介護サービス事業等については、居宅介護支援事業所の統廃合に向けた検討を行う等、組織体制の見直しを行い、健全経営の理念のもと適正で安定した事業運営に努めました。

(4)【重点】災害対応マニュアルの整備

事業継続計画（BCP）の職場内研修により作成した、大規模災害発生時における職員の出勤可否検討表及び業務影響分析表を災害対応マニュアルへ盛り込み、改定を行いました。

(5) 発展・強化計画の進行管理

過去2年間の評価を踏まえた業務改善に取り組むとともに、5か年計画の中間年度として、平成29・30年度に向けた計画の見直しを行いました。

2 広報・啓発事業

(1)【重点】広報誌・ホームページ等の活用

広報誌やホームページ、ブログ等により、住民に対し地域の福祉活動や本会の事業に関する情報を幅広く提供するとともに、様々な機会を捉え、広報・啓発活動の推進に努めました。

ア 広報誌「つ社協だより」の発行

春号・夏号・秋号・新春号と臨時号の年5回発行し、「広報津」とともに全戸配布できたことにより、地域の福祉活動や本会事業の紹介を行う等、内容の充実を図りました。

イ ホームページ、ブログによる福祉情報の発信

前年度にリニューアルしたホームページの機能を生かし、講座・研修会の案内等を積極的に掲載して、地域住民への情報提供を行い、1年間で32,655回のアクセスがありました。

ブログでは、本会事業の啓発や地域のイベント等の情報（記事数63）を提供し、年間5,153件の閲覧がありました。

(2) 津市社会福祉大会の開催

多年にわたり社会福祉事業に尽力された個人、団体の顕彰及び記念講演を津市との共催で開催しました。また、障がい者支援事業所の協力を得て、利用者の作品等のブースを設け、参加者に障がい者支援事業所の啓発と障がいへの理解を図りました。

開催日：平成29年1月26日（木）

会場：津市白山総合文化センター しらさぎホール

参加者：約550名

顕彰：会長表彰（民生委員・児童委員功労者） 6名
（社会福祉活動功労者） 42名
（社会福祉活動優良団体） 8団体

市長感謝（社会福祉事業協力援助者） 12団体

会長感謝（社会福祉事業協力援助者） 1名、1団体

記念講演：演題 「パワフルおばちゃんをつどいの場づくり奮闘記
～いろんな人とつながると人生楽しくなる～」

講師 特定非営利活動法人つどい場さくらちゃん
理事長 丸尾 多重子 氏

(3) 福祉啓発事業（各種イベント等への参画）

津市内の各地域で行われるイベント等に合わせ、地区社会福祉協議会や自治会、商工会議所、中学・高校生等のボランティアと協働し、異世代間の交流や本会事業の紹介、福祉体験、赤い羽根共同募金の啓発等に努めました。

地域	参加事業	主な内容
津	高茶屋地区元気まつり	社協事業啓発等
	南が丘ふれあいまつり	社協事業啓発等
	雲出交通安全フェスティバル	社協事業啓発等
	たるみグリーンフェスタ	社協事業啓発、募金活動
	藤水フェスタ	社協事業啓発、募金活動
久居	久居まつり	募金活動（街頭募金、古本バザー） 社協事業啓発、ゲームコーナー等
河芸	カムカムフェスタ 2016・かわげ「夢・希望・きずな」フェスティバル	募金活動（模擬店、不用品バザー）
芸濃	けんこう・ふくし@ふれあいまつり	社協事業啓発、募金活動、生活困窮者支援緊急食糧募集啓発等
	Geino Xmas 2016	募金活動
美里	美里夏まつり	募金活動（古本バザー、ゲーム） 生活困窮者支援緊急食糧募集啓発
安濃	あのう「光れ！しかけ花火」まつり	社協事業啓発、親子ふれあい体験（せっけん粘土）
香良洲	ふれあいのかおり 2016	社協事業啓発
一志	一志町ふれあいまつり	募金活動（缶バッジ）、ゲームコーナー等
白山	ふれ愛フェスタ 2016	社協事業啓発、子育て関連ブース、募金活動等
美杉	みすぎ秋まつり	社協事業啓発、募金活動等

3 地域福祉推進事業

(1) 小地域福祉活動支援事業

地域の課題に対して、住民主体の地域福祉活動に繋げるため、地区社会福祉協議会をはじめとする地域の福祉関係団体等と連携・協働し、事業を推進しました。

地域	内容
津地域	「津楽らく健康体操」のDVDを作成し、地域住民に啓発しました。 (開催回数：5回)
久居地域	「ふだんのくらしのしあわせを共に生み出す久居づくりを考える」をテーマに、地区社会福祉協議会、地域包括支援センター、保健センター等と連携し研修会を開催しました。 (開催回数：1回、参加者：30名)

河 芸 地 域	高齢者の孤立・孤独防止を目的に、高齢者の集いを開催しました。 (開催回数：1回、参加者：17名)
芸 濃 地 域	「地域の宝(=社会資源)探し」をテーマに、関係団体と連携し、今後の地域福祉について考える芸濃地域福祉懇話会を開催しました。 (開催回数：2回) イエロースマイルプロジェクトとして、地区社会福祉協議会、関係福祉団体等と連携し、「感謝を伝える取組み」を通じて、ふくしネットワークの推進を図りました。 (時期：平成28年10月～12月)
美 里 地 域	ひとり暮らし高齢者を対象として、職員と民生委員で戸別訪問し、簡易消火器具を渡し安否確認及び防火啓発を行いました。 (実施回数：1回、訪問戸数：41戸)
安 濃 地 域	親子の交流を目的に、子育て支援センターと協働し、絵本の読み聞かせ勉強会を開催しました。 (開催回数：1回、参加者：11名)
香良洲地域	男性のサロンへの参加を推進するため、昨年度に引き続き、「男のサロン」を開催しました。 (開催回数：1回、参加者：11名)
一 志 地 域	子育て世代と祖父母世代の世代間交流を通じて、地域での子育てを支援していくことを目的に、昨年度に引き続き、「じいじ・ばあばと集うクリスマス会」を開催しました。 (開催回数：1回、参加者：69名)
白 山 地 域	元取地区福祉活動検討部会を開催し、変化する地域福祉課題を共有し、困りごと調査を実施したり、白山地域における地域課題に即した福祉活動を行うための協議、支えあいのしくみづくり、安心支え愛マップの情報更新等を行いました。 (開催回数：31回)
美 杉 地 域	少子高齢化した広域的な地域において、親子の交流を促進し、子育ての不安を解消することを目的に、昨年度に引き続き「子育てデイキャンプ」を開催しました。 (開催回数：1回、参加者：70名)

(2) 地域ケア体制推進事業(市受託)

在宅の要援護高齢者や要援護となる恐れのある高齢者等が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、介護・福祉に関する各種相談に応じるとともに、関係機関との意見交換や研修会を開催し、地域の見守りネットワークづくりを推進しました。

ア 相談業務実績

(単位：件)

来所相談	訪問相談	電話相談	その他	合計
803	79	626	175	1,683

イ 地域での研修会・会議

開催日	会場・参加者数	テーマ
5月13日(金)	津市サンヒルズ安濃 23名	みまもり研究会あのう ・見守りパンフレットについて
7月8日(金)	津市サンヒルズ安濃 17名	みまもり研究会あのう ・絆のバトンについて
9月8日(木)	津市サンヒルズ安濃 15名	みまもり研究会あのう ・草生地区の見守り状況について
11月11日(金)	津市サンヒルズ安濃 22名	みまもり研究会あのう ・津市成年後見サポートセンター開設について
1月13日(金)	津市サンヒルズ安濃 20名	みまもり研究会あのう ・サロン活動の食品衛生について
2月16日(木)	津市白山保健福祉センター 34名	地域ケア・見守りネットワークの構築を目指して
2月22日(水)	津市大井公民館 26名	声かけのススメ～ひとりひとりできることからはじめてみよう～
3月10日(金)	津市サンヒルズ安濃 20名	みまもり研究会あのう ・今後のサロンのあり方について ・みまもり立上げ状況について

ウ 面接技術研修会の開催

相談業務に携わる職員を対象として、面接の意義やワーカーに求められる技術の習得を目的に、ロールプレイ形式による研修を実施しました。

研修名	開催日	内容等
面接技術研修会	12月17日(土)	講師：日本福祉大学中央福祉専門学校 渡辺哲雄氏 津市芸濃庁舎(参加者：52名)

(3) 要援護者対策地域見守りネット活動(絆のバトン)事業(市受託)

70歳以上のひとり暮らし高齢者等に対し、地区社会福祉協議会を通じて、絆のバトンの配布及び継続的な見守り活動を行うことで地域福祉活動の推進を図りました。

ア 事業の実施

平成28年度については、新たに1地区(南立誠)が取組みを始めました。現在、25地区社会福祉協議会(北立誠、南立誠、敬和、養正、修成、育生、南が丘、神戸、高茶屋、雲出、一身田、津西、藤水、榊原、栗葉、戸木、桃園、誠之、芸濃、草生、村主、安濃、明合、美里、香良洲)が取り組んでおり、2,976名が利用しています。

イ 地域見守り推進研修会の開催

本部・支部名	開催日・会場・参加者数	研修内容等
本部（全域）	6月23日（木） 津市美里社会福祉センター 160名	講演：みんなでつくる地域のふくし 講師：種智院大学准教授 近棟 健二 氏 事例発表：地域の茶の間（菰野町） 安田 順子 氏
久居支部	10月7日（金） 津市久居総合福祉会館 21名	講演：身近な地域における福祉活動に求められること 講師：広島文教大学教授 菅井 直也 氏 意見交換
芸濃支部	11月29日（火） 津市芸濃庁舎 70名	講演：今、改めて地域のつながりについて考える ～ふくし住職の実践から～ 講師：亀山若手僧侶の会 松尾 弘也 氏
美里支部	11月30日（水） 津市美里社会福祉センター 19名	講演：絆のバトンの利用勸奨と活用方法について 講師：本会美里支部職員 内容：制度説明、利用のメリット等
白山支部	3月9日（木） 津市白山保健福祉センター 63名	テーマ：白山の福祉を考える会 ・白山地域の現状の共有 ・白山地域の資源マップづくり ・意見交換

ウ 絆のバトン説明会

地域における見守り活動の必要性について理解を深めていただくため、延173名の方に出席いただき、15回の説明会を開催しました。

（４）子育て支援推進事業

安心して子育てできる地域をつくるため、地域の実情において関係機関と連携し、事業を実施し、子育て支援の推進に取り組みました。

支部名	開催日・会場・参加者数	内容
香良洲支部	3月6日（月） 津市サンデルタ香良洲 11名	参加者同士の繋がりをつくるきっかけの場として、「絵本とエプロンシアターでキュキュット！」を開催しました。
白山支部	通年 津市白山保健福祉センター	病院・保健センター等の関係機関による白山子育て支援者ネットワーク会議を開催しました。また、情報交換の居場所づくりや子育てに不安を感じる親子の支援を目的とした子育て講座を開催しました。

(5) 敬老事業

多年にわたり、地域社会に貢献してきた高齢者を敬愛し、その長寿をお祝いするとともに、高齢者を大切にすることを目的に地区社会福祉協議会や自治会を単位として実施された敬老事業を支援しました。主な内容は、地域の行事や運動会の中での世代間交流会、歌・踊り・講演等を取り入れた交流会等となっています。

実施主体：各地区社会福祉協議会

対象者数：60,094名（70歳以上の高齢者）

(6) 福祉団体支援事業

ア 津市地区社協連絡協議会

地域の課題解決のための情報交換や協議が行えるネットワークを構築し、地域福祉活動の推進に取り組むため、津市地区社協連絡協議会の運営を支援しました。また、地域懇談会や津市地区社協アンケート調査、津市地区社協活動事例集作成等の活動に協力しました。

イ 地区社会福祉協議会

市内の43地区社会福祉協議会と連携・協働し、関係性を深めながら、様々な地域福祉活動（敬老会、子育て支援、ふれあいいいきサロン活動、交流会等）を支援しました。

ウ 津市民生委員児童委員連合会及び各地区民生委員児童委員協議会

津市民生委員児童委員連合会の三役会、会長会議及び研修会に参加・協力し、相互の情報共有と連携強化に努めました。また、各地区民生委員児童委員協議会の会議にも参加し、地域の福祉活動状況や課題等についての情報共有を行いました。

民生委員応援バッジを職員が着用する等、民生委員制度100周年に向けた取り組みや啓発に協力しました。

エ その他の福祉団体

地域を基盤とした福祉団体の活動（各種大会、視察研修等）を支援するとともに、連携・協働し地域福祉の推進に取り組みました。

(7) 福祉人材育成事業

大学、専門学校、高等学校等からのヘルパー同行実習、社会福祉援助技術実習の依頼により、福祉マンパワーの育成を目的に実習生を受け入れました。通所介護事業所では、県社協に登録し実習受入れ体制を整え、教職員の介護現場体験の受入れを行いました。

また、今年度から居宅介護支援事業所では、介護支援専門員実務研修の受入れを行いました。

実習内容	人数
介護職員初任者研修実習	11名
社会福祉士養成実習	3名
看護師養成実習	31名
職場体験等	4名
介護体験	2名
介護支援専門員実務研修	5名

(8) 心配ごと相談事業

複雑・多様化する地域住民からの相談に対して、各支部で弁護士による法律相談、津支部では元公証人及び司法書士による専門相談を行いました。

事業種別	弁護士相談	相続・贈与・土地問題の相談（司法書士）	法律相談（元公証人）
相談所開設回数	50回	10回	24回
利用者数	237名	60名	46名

※弁護士相談の地域別の相談回数及び相談者数は、巻末資料のとおりです。（P42）

(9) 声の広報等発行事業（市受託）

津市内在住の視覚に障がいがある方等を対象に、社会活動への参加及び自立を促進するため、ボランティアサークル「津朗読会」の協力を得て、日常生活に関する情報をCD版に録音し、声の広報を希望される方々に配布しました。

また、今年度から視覚障がい者1・2級から4級までの対象者に拡大し、視覚に障がいがある方へ地域の情報を広く発信できました。

ア 発行物及び回数

発行物	発行回数	対象者数
広報津	年24回	44名（延736名）
津市議会だより	年4回	27名（延101名）
つ社協だより	年5回	33名（延114名）
暮らしの情報	年12回	43名（延403名）

イ 声の広報発行事業の充実

研修名	開催日	内容等
リスナー・関係機関の意見交換会	8月18日（木）	意見交換会 津市ふれあい会館 39名

ウ 声の広報発行事業協力者の育成

講座名	開催日	講座内容等
音声訳入門講座	10月5日（水）	開講式、視覚障がい者と音訳等 津センターパレス3階 2名
音声訳入門講座	10月12日（水）	音声化技術の実際 津センターパレス3階 3名
音声訳入門講座	10月19日（水）	処理技術について① 津センターパレス3階 3名
音声訳入門講座	10月26日（水）	処理技術について② 津センターパレス3階 3名
音声訳入門講座	11月2日（水）	調査技術、校正技術について 津センターパレス3階 3名

音声訳入門講座	11月9日(水)	録音技術について、閉講式 津センターパレス3階 3名
---------	----------	-------------------------------

エ 点字シール作成

津市内在住の視覚に障がいがある方で、点字シール貼付希望者を対象に、ボランティアサークル「津点訳友の会」の協力を得て、津市が送付する通知文書(封筒)の郵送用点字シールを作成しました。

依頼回数	3回
点字シール数	240枚

(10) 外出支援サービス事業

単独で外出することや公共交通機関の利用が困難な障がい者、高齢者等に対し、通院や社会参加等のための外出支援を行いました。

(単位：回)

通院	レジャー	その他	合計
138	2	15	155

(11) 社協ほっとサービス事業

誰もが住み慣れた地域で暮らすことができる地域づくりを推進するために、地域の繋がりや会員同士の支えあいにより、在宅生活に不安のある方の支援に取り組みました。

協力会員 登録者数	利用会員 登録者数	延稼働者数	延利用者数
40名	61名	31名	38名

(12) 配食サービス事業(市受託)

美杉地域において、おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯を対象に、心身の障がい及び傷病等の理由により、調理が困難な方々に弁当を提供し、食事の確保と安否確認を行い、安心した在宅生活が送れるよう支援しました。

利用者数	月平均 13名
配食数	月平均 215食

(13) 地域福祉活動計画の推進

ア 推進委員会の開催

本会が地域福祉を担っていく方策を定め、津市の地域福祉を推進する上で大きな柱として策定した「第2次津市地域福祉活動計画」の着実な推進と実効性を担保するため、第2次津市地域福祉活動計画推進委員会を開催し、各事業の進捗状況を確認・評価する中で、今後の地域福祉推進事業の方向性等について検討しました。

また、平成28年度は計画の中間年にあたるため、2年半の取組みを評価し、今後

の方向性を見直しました。

会議名	開催日	事項等
第1回 推進委員会	5月13日(金)	・平成27年度事務事業評価(年度末評価)のまとめについて
第2回 推進委員会	11月11日(金)	・第2次津市地域福祉活動計画事務事業評価(中間評価)について ・地域協議会について

イ 事務事業評価の実施

本会の活動の進捗状況を定期的に検証し、地域住民のニーズに対応した効果的・効率的な事業運営を図り、第2次津市地域福祉活動計画に基づいた活動を推進するために事務事業評価を実施しました。

実施時期：10月(中間評価)、3月(年度末評価)

評価事業数：70事業

主な評価項目：取組内容、成果、課題、評価、改善内容、今後の方向性

(14) 社会福祉法人三重県共同募金会への支援・協力

社会福祉法人三重県共同募金会を支援し、津市共同募金委員会が実施する「赤い羽根共同募金」に協力しました。

「赤い羽根共同募金運動」では、各家庭からの戸別募金、企業や事業所からの法人募金、官公庁や企業の職員からの職域募金、小・中学校、高等学校等で児童・生徒に呼びかけて行う学校募金、スーパーの店舗前や駅前等における街頭募金等、様々な共同募金運動を各地域で行いました。

ア 平成28年度赤い羽根共同募金運動(10月1日～12月31日)の実績報告

目標額：42,417,000円

実績額：42,637,946円(達成率100.52%)

イ 運営委員会の開催

会議名	開催日	事項等
第1回 運営委員会	6月10日(金)	・三重県共同募金会津市共同募金委員会運営委員の委嘱について ・三重県共同募金会津市共同募金委員会会長及び副会長の選任について ・三重県共同募金会津市共同募金委員会監事の選任について ・三重県共同募金会津市共同募金委員会審査委員の選任同意について ・平成27年度津市共同募金委員会寄付金経理区分資金収支決算及び平成27年度津市共同募金委員会経理区分資金収支決算について

		<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度津市共同募金委員会寄付金経理区分資金収支予算（案）について 平成28年度津市共同募金委員会経理区分資金収支予算（案）について 津市共同募金委員会委員等の日当及び費用弁償に関する規程の一部改正について 津市共同募金委員会オリジナル運動資材の提案について
第2回 運営委員会	8月8日（月）	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度津市共同募金委員会目標額（案）について 平成28年度津市共同募金委員会運動計画について 三重県社会福祉大会における共同募金功労者等の顕彰推薦について
第3回 運営委員会	2月24日（金）	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度赤い羽根共同募金運動報告について 「共同募金のあり方検討会」について

ウ 審査委員会の開催

会議名	開催日	事項等
審査委員会	6月10日（金）	平成28年度（平成29年度充当）共同募金配分申請について

エ 監査会の開催

会議名	開催日	事項等
津市共同募金委員会 監査会	4月18日（月）	平成27年度津市共同募金委員会会計決算の監査

4 介護予防事業

(1) 介護予防事業

元気な方が要介護状態にならないように、また、介護が必要な方でもできる限り機能を維持・改善できるよう日常生活を活発にし、いきいきと生活できるような事業を開催しました。

ア 転倒予防教室

転倒予防の講話や体操等を実施し、転ばない体づくりを学び、寝たきりになることを予防するための転倒予防教室を開催しました。

開催回数	19回
参加者数	927名

※開催地域及び参加者数については、巻末資料のとおりです。（P42）

イ 認知症予防教室

認知症予防の講話やレクリエーション、創作活動等を実施し、認知症の予防についての理解を深めるとともに、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりに向けて、認知症予防教室を開催しました。

開催回数	21回
参加者数	519名

※開催地域及び参加者数については、巻末資料のとおりです。(P43)

ウ 家族介護教室

家族を介護している方、また介護に関心のある方を対象に、介護のコツやリフレッシュ方法を学び、孤立を防ぐための家族介護教室を開催しました。

開催回数	12回
参加者数	270名

※開催地域及び参加者数については、巻末資料のとおりです。(P43)

(2) 一次予防事業

ア 元気アップ教室

参加希望者を対象に、体力向上、介護予防の健康教育の取組みを通じて、要介護状態等になることを予防し、また、参加者自らが地域の活動に参加し、介護予防に取り組めるように支援する「元気アップ教室」を各教室6回開催しました。

(単位：名)

	4月～9月		10月～3月	
	延参加者数	1回平均	延参加者数	1回平均
津市北部市民センター	189	31.5	77	12.8
津センターパレス	85	14.1	75	12.5
津市河芸ほほえみセンター	96	16.0	78	13.0
津市波瀬ふれあい会館	78	13.0	63	10.5
津市白山保健福祉センター	101	16.8	62	10.3
津市美杉高齢者生活福祉センター	97	16.1	88	14.6
合計	646	17.9	443	12.3

イ 元気アップタイム

介護予防の必要性について理解を深め、残存機能を維持し、要介護状態に陥ることを防ぐとともに、地域で自立した生活ができるよう、参加者自らが地域の活動に参加し、介護予防に取り組めるように支援する「元気アップタイム」を各教室6回開催しました。

(単位：名)

	10月～3月	
	延参加者数	1回平均
津市北部市民センター	132	22.0
津センターパレス	61	10.1

津市波瀬ふれあい会館	58	9.6
津市白山保健福祉センター	59	9.8
津市美杉高齢者生活福祉センター	101	16.8
合 計	411	13.7

(3) 津市まん中老人福祉センターの健康相談等に関する事業

高齢者が地域でいきいきと暮らせるように、看護師による健康相談や健康づくり、介護予防、介護保険制度等、高齢者に有用な情報を提供しました。

(単位：名)

開催場所	健康相談(月2回)	介護予防教室(月1回)
津市まん中老人福祉センター	379	125
津市北部市民センター	137	
合 計	516	125

5 共同募金配分金事業

地域で集められた赤い羽根共同募金を配分金として、地域福祉推進のために実施する地区社会福祉協議会及び福祉団体の事業に助成を行いました。

地区社会福祉協議会：44団体 23,496,791円

福祉団体等：44団体 3,800,000円

6 【重点】日常生活自立支援事業（県社協受託）

津日常生活自立支援センターとして、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等の判断能力が十分でない方を対象に、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理の援助を行いました。

また、職員の資質向上のため、研修、事例検討会に参加し、専門知識の向上に努めました。

ア 支部別利用者数及び支援件数

	地域福祉課	久居	河芸	芸濃	美里	安濃	香良洲	一志	白山	美杉	合計
利用者数	91名	40名	12名	6名	2名	1名	3名	5名	4名	2名	166名
支援回数	2,371回	816回	248回	257回	12回	18回	41回	81回	127回	8回	3,979回

イ 相談件数（問合わせ・初回相談・相談援助）

（単位：件）

	日常生活自立支援事業利用に関するもの				合計
	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	
問合わせ	104	32	49	39	224
初回相談	41	28	25	7	101
相談援助	638	830	964	84	2,516
合計	783	890	1,038	130	2,841

ウ 三重県社会福祉協議会主催の研修会等への参加

研修名	開催日	研修内容等
新任専門員研修会	5月13日（金）	・事業概要 ・契約締結判定ガイドラインの取り方 三重県社会福祉会館 職員3名
第1回専門員事例検討会	9月13日（火）	・事例検討 三重県社会福祉会館 職員3名
第2回専門員事例検討会	12月9日（金）	・事例検討 三重県社会福祉会館 職員3名
第3回専門員事例検討会	2月14日（火）	・事例検討 三重県社会福祉会館 職員3名
生活支援員等研修会	10月14日（金）	・利用者との関係づくりと支援方法について ・パネルディスカッション 「支援のあり方を考える」 三重県総合文化センター 職員21名

エ 本会主催の研修会

研修名	開催日	研修内容等
平成28年度専門員・生活支援員等研修会	2月16日（木）	・津市における障がい者福祉制度と福祉資源について 講師：津市障がい者相談支援センター センター長 水谷 久 氏 津市サンヒルズ安濃 職員26名

7 ボランティアセンター事業

（1）ボランティア活動への相談、登録、斡旋事業

津市ボランティアセンターとして、支部ごとにボランティアセンターを設置し、ボランティア登録を受け付け、ボランティア活動希望者とボランティア依頼とのコーディネートをしたり、各種ボランティア講座を実施する等ボランティア活動の推進を図りました。

た。

ア 相談、登録、紹介等

ボランティアに関する相談やボランティアの登録を受け付け、地域の施設や関係団体からのボランティア活動依頼に対するコーディネートを行いました。

イ ボランティア活動に関する保険の取扱い

安心してボランティア活動が行えるよう「ボランティア活動保険」及び「ボランティア行商用保険」を周知・啓発し、保険の加入を斡旋しました。

(2) ボランティア啓発事業

ボランティア情報誌「ぼらん津」、「つ社協だより」の発行やショッピングセンターでの街頭啓発を通じて、ボランティア活動やボランティアセンターについての情報提供や啓発に努めるとともに、様々な関係機関や団体との連携・協働を行いました。

ア 広報誌による啓発

広報誌「ぼらん津」 ※各支部発行	発行回数 23回
------------------	----------

イ 街頭啓発・展示

実施日・場所	内容
7月23日(土) イオン津・イオンタウン津城山	ボランティアセンターの啓発パンフレットとティッシュの配布
1月14日(土) イオンタウン津城山	災害ボランティアセンターの啓発パンフレットとティッシュの配布
1月11日(水)～1月30日(月) 津センターパレス 展示スペース	災害ボランティア及び災害ボランティアセンターのパネル展示

ウ 関係機関及び団体との連携・協働

(ア) 津市ボランティア協議会及び各地区ボランティア連絡会への参画

(イ) 津市ユニバーサルデザイン連絡協議会への参画

(ウ) 津市民防災大学実行委員会への参画

(3) ボランティア育成・推進事業

ア ボランティア育成講座

ボランティア活動へのきっかけづくりとして、また、各地域で必要とされているボランティアの育成を目的にボランティア講座を開催しました。

支部名	開催日・参加者数・会場	講座名・内容等
津支部	2月24日(金) 24名 2月28日(火) 13名 津センターパレス	【いきいきサロンボランティアのはじめかた】 ・サロンってなに? ・ワークショップ
河芸支部	3月14日(火) 21名 津市河芸ほほえみセンター	【子育てボランティア講座】 ・子育ての現況について ・周囲のサポートの必要性について ・子育てが良好な家族関係とは

芸濃支部	9月10日(土) 181名 津市立芸濃中学校	【災害ボランティア講座】 ～熊本地震から考える自分たちにできること～ 中学生を対象に、ペアワークを取り入れた講義で「自分たちにできること」を考えるとともに、災害時の助け合いとボランティア活動について考え、将来への気づきを促しました。
美里支部	10月20日(木) 9名 10月25日(火) 9名 津市美里社会福祉センター	【お面づくりを学ぼう】 ～幼児対象演劇用被り物～ ・お面の基礎づくり ・着色と造形
安濃支部	2月17日(金) 30名 津市サンヒルズ安濃	【じいじ・ばあばの孫育て講座】 ・今どきの子育て事情 ・じいじ・ばあばが孫育てに関わるメリット
香良洲支部	8月18日(木) 21名 8月19日(金) 32名 津市サンデルタ香良洲	【ボランティアスクール】 ・ボランティアについて ・福祉レクリエーションゲーム ・作業所利用者との交流会
一志支部	7月28日(木) 6名 8月7日(日) 11名 津市とことめの里一志	【地域の作業所で体験しよう!学ぼう】 ・コスモス作業所って? ・なつまつりを体験しよう
白山支部	3月7日(火) 25名 3月14日(火) 22名 津市白山保健福祉センター	【スタスタ大作戦 in はくさん】 ・白山地域の健康・福祉を支える人づくり ・元気(筋力)を維持するためのコツ ・ボランティアについて等
美杉支部	3月3日(金) 51名 3月10日(金) 36名 津市美杉高齢者生活福祉センター	【あなたも私もIGS】 ・I(いつまでも)G(元気に)S(過ごそう)を合言葉に高齢者の食と栄養、健康等について学び、元気なボランティア活動について考えました。

イ ボランティア交流会

各地域のボランティア及びボランティア団体間の情報交換と連携・協働を進めることを目的として、支部単位でボランティア交流会を開催しました。

支部名	開催日・会場・参加者数		
津支部	2月28日(火)	津センターパレス	15名
久居支部	1月28日(土)	津市久居総合福祉会館	19名
河芸支部	8月28日(日)	津市河芸ほほえみセンター	22名
芸濃支部	2月28日(火)	津市芸濃庁舎	22名
美里支部	11月25日(金)	津市美里社会福祉センター	18名

	1月11日(水)	津市美里社会福祉センター	14名
	1月22日(日)	津市美里社会福祉センター	50名
安濃支部	2月7日(火)	津市サンヒルズ安濃	11名
香良洲支部	3月5日(日)	津市サンデルタ香良洲	14名
一志支部	8月31日(水)	津市とことめの里一志	40名
白山支部	9月12日(月)	津市白山保健福祉センター	12名
美杉支部	10月28日(金)	津市美杉高齢者生活福祉センター	29名

ウ 津市ボランタリーフォーラムの開催

これからのボランティア活動や地域づくりについて、みんなで一緒に考える機会として開催しました。

開催日：8月21日(日) 13:30～16:30

会場：津市芸濃庁舎

参加者：93名

内容：(全体会)「やさしい社会・つめたい社会」講師 渡辺 哲雄 氏
(分科会)・「健康づくり」

講師 男前料理教室、男のための筋肉もりもりクラブ

・「生きがいつくり」

講師 津ぎょうざ小学校 原田 浩治 氏

・「災害ボランティア」

講師 津市ボランティア協議会 萩野 茂樹 氏

(4)【重点】災害ボランティアの育成・登録

ア 災害ボランティア事前登録

平時から災害に備えるとともに、災害時には関係機関と連携・協働し、災害ボランティア活動による被災地支援が行えるよう災害ボランティアの事前登録を始め、今後、災害ボランティアの事前登録についての啓発を各地域単位で行っていきます。

(登録者数：個人登録 50名、団体登録 3団体 38名)

イ 災害ボランティア研修会の開催

大規模災害発生後、早期の復興に必要な存在である災害ボランティアの啓発と育成を目的に、災害ボランティア活動の実際と課題に主眼を置いた研修会を開催しました。

研修名	開催日・会場	内容等
災害ボランティア研修会	1月21日(土) 津市サンヒルズ 安濃	講演：あなたの専門技術を災害ボランティア活動にいかしませんか 講師：株式会社山紀建設 山本 俊太 氏 活動報告：熊本地震の被災地支援から見たもの 講師：本会職員 (参加者：84名)

ウ 災害ボランティアセンター設置運営等訓練

南海トラフを震源域とした巨大地震に対する備えとして、津市総合防災訓練において

て、津市市民部地域連携課と連携・協働し、災害ボランティアセンターの設置に重点を置いた訓練を実施しました。また、津市ボランティア協議会との連携・協働による、避難所での要援護者困りごと調査訓練を行いました。

開催日：11月13日（日）

会 場：津市立南が丘小学校

参加者：職員14名

（5）【新規】災害ボランティア支援事業

津市内のボランティア団体等が、被災地において復興支援のボランティア活動を行うため、災害ボランティアバスを運行した場合に、その経費の一部を助成するものですが、平成28年度は該当はありませんでした。

（6）福祉協力校推進事業

体験学習やボランティア活動を通じて社会福祉への理解と関心を深めるため、市内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校を対象とし、申請があった学校を「福祉協力校」に指定して助成金を交付しました。指定を受けた学校は、社会福祉に関わる活動に取り組み、社会福祉への理解と関心を高めました。

(単位：校)

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合 計
指定校数	51	20	7	3	81

※福祉協力校名は、巻末資料のとおりです。(P44)

（7）【重点】地域福祉教育推進事業

地域の福祉課題について考え、地域福祉活動やボランティア活動を通じて子どもたちや地域住民の福祉意識を高める機会を設け、実施しました。

ア 福祉出前講座等の推進

子どもから高齢者まで幅広い年齢層の地域住民を対象に、福祉意識を高めるための福祉出前講座（市内の小・中学校、高等学校、自治会等：延47回、延3,098名）を実施し、障がいのある方との出会い学習や車いす体験、アイマスク体験等を通じて福祉意識を高めることに努めました。

イ 福祉教育推進会議の開催

市内の各学校が福祉体験やボランティア活動等の実施に向けて、福祉教育の理解を深めるため地域ごとに福祉教育推進会議を開催しました。また、本会と各学校関係者との福祉教育に関する情報交換の場となりました。

福祉教育推進会議参加校

(単位：校)

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合 計
参加校数	48	17	8	3	76校

※参加校名は、巻末資料のとおりです。(P44)

ウ 福祉教育研修会の開催

支えあいの地域づくりを視点に学校とともに福祉教育を進めるため福祉教育研修会を開催しました。

交流会	開催日	内容等
福祉教育交流会	8月2日(火)	講演：ふだんのくらしを しあわせに ～発達障がいの理解と合理的配慮～ 講師：東京都日野市教育委員会 特別支援教育総合コーディネーター 宮崎 芳子 氏 会場：津市美里社会福祉センター 参加者：31名

エ 地域を基盤とした福祉教育の推進

地域住民や関係機関等とともに、講座や体験等を企画実施するなかで、地域の課題に取り組むための意識の向上を図りました。

開催地域	開催日	参加者数	内容等
(津地域) 殿舟団地	2月17日(金) 3月7日(火) 3月9日(木)	約40名	【殿舟団地見守りネットワーク検討会】 誰もが住み慣れた地域で孤立することなく、安心して生活できるまちづくりを目指すために、地域での課題を共有し検討会を実施しました。
(河芸地域) 上野小学校	11月19日(土)	約400名	【地域で考えよう！赤い羽根共同募金】 河芸地域の共同募金の使途や共同募金について、若年層を中心に啓発を行い、福祉教育の機会としました。
(芸濃地域) 芸濃地域	通年		【ともに育むふくしのこころ】 学校や地域団体、福祉施設等と連携、協働し、児童・生徒が様々な人との「出会い」「かかわり」を通して、自分と違う立場の人と認め合い、共に生きていく力、人の気持ちに共感できる力等を育むことを目的に交流事業を行いました。
(美里地域) 津市美里総合庁舎前駐車場	7月31日(日)	約2,000名	【古本バザーin2016美里夏まつり】 古本バザーを通じて共同募金運動の事前周知・啓発を行うことで、共同募金運動への参加意識を高め、運動の目的や仕組みを知る機会としました。
(一志地域) 津市とことめの里一志	10月18日(火)	65名	【じいじ・ばあばとお祭りわっしょい！】 地域の子育て支援センターと連携し、地域の子育て世代と孫世代の異世代交流を行い、地域で子どもを育てていくことの大切さを理解し、関心を深めてもらいました。

(白山地域) 津市白山保 健福祉セン ター	通年		【発達支援ネットワーク事業】 地域内の小中学校・高等学校を対象に、 発達支援に関するアンケートを実施しま した。また、発達障がいや発達に不安の ある親子へのとぎれない支援体制を確立 することを目的に発達支援勉強会を開催 しました。
--------------------------------	----	--	---

(8) 在宅障がい児福祉推進事業

在宅生活を送る発達に不安のある子どもやその家族を対象に、心身のリフレッシュや参加者相互の繋がりへの促進、子ども達がおもいきり遊べる場の提供を目的に、児童家庭支援センターや三重短期大学、一志学園と連携・協働し開催しました。

日時・会場・参加者数	内容等
7月29日(金) 津市サンヒルズ安濃 参加者：29名	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽療法を通じた交流 ・喫茶時間 ・レクリエーションゲーム等
8月25日(木) 津市久居公民館 参加者：25名	

8 生活福祉資金貸付事業（低所得者支援事業）（県社協受託）

低所得世帯・高齢者世帯・障がい者世帯に対し、生活福祉資金の貸付と、民生委員・児童委員の協力を得て必要な援助指導を行い、安定した生活を送れるように支援しました。

ア 相談件数及び貸付件数

相談件数	783件
貸付件数	102件

※地域別の相談件数及び貸付件数等は、巻末資料のとおりです。(P45)

イ 三重県社会福祉協議会主催の研修会へ参加

研修名	開催日	研修内容等
第1回生活福祉資金貸付事業担当職員研修会	5月31日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・生活福祉資金制度の目的と課題について ・借受世帯の自立支援と償還指導について 三重県社会福祉会館 職員7名
第2回生活福祉資金貸付事業担当職員研修会	3月9日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・生活福祉資金制度のあり方について ・新規事業の概要について 三重県社会福祉会館 職員2名

ウ 調査協力

厚生労働省の補助事業として北海道総合研究調査会が行う「生活困窮者自立支援制度と生活福祉資金貸付制度の連携に関する実態調査」を行いました。

9 福祉基金・資金事業

(1) 社会福祉基金助成事業

社会福祉基金等の運用益を活用して、地区社会福祉協議会及び福祉団体の事業の更なる充実と、より一層の活動に取り組めるよう助成を行いました。

ア 津市地区社協連絡協議会

イ 地区社会福祉協議会 43地区

ウ 福祉団体等 36団体

内訳	老人クラブ連合会	4団体	手をつなぐ親の会	7団体
	身障者福祉連合会	10団体	母子父子寡婦福祉会	10団体
	その他	5団体		

エ 団体支援室 10団体

(2) 地域福祉資金助成事業

地域福祉資金を財源として津市内の43地区社会福祉協議会に助成を行い、地区社会福祉協議会が主催する交流会や見守り活動等の地域福祉活動の推進を図りました。

10 【新規】津市まん中老人福祉センターの管理運営（市受託）

平成28年4月津市から指定を受け、津センターパレス3階にある津市まん中老人福祉センターの管理運営を通じ、高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーションの場を提供しました。

利用者が安全で安心して過ごしていただく施設管理とともに、利用者に親しまれ、利用者相互の交流が図られる運営と事業の開催に努めました。

ア 開館日数：293日（月～土曜日 日曜・祝日・年末年始休館）

イ 利用者総数：26,443人（1日平均90人）

ウ 利用内訳：・教養娯楽室（ヘルストロン、マッサージ機他）17,084人
・相談室（囲碁・将棋）2,779人
・集会室（卓球）2,561人
・カラオケ室（カラオケ）5,236人
・和室（休憩・歓談・昼食）4,537人
・まん中さわやか教室（12回、毎月第2火曜日）125人
・健康チェック（看護師相談24回、毎月第2・4火曜日）379人
・カラオケ発表会（夏・冬開催 津センターパレスホール）
7月 8日（金） 発表者63人、総参加者154人
12月8日（木） 発表者60人、総参加者145人

【介護サービス事業】(拠点区分)

1 訪問介護事業(3事業所)

(1) 介護保険事業

利用者が居宅で自立した日常生活を営むことができるよう、介護サービス計画に基づき、身体介護・生活援助のサービスを実施しました。

ア 事業所別利用延回数 (単位:回)

	南部	北部	白山	合計
要介護	3,558	7,254	11,065	21,877
要支援	1,052	1,883	2,515	5,450
合計	4,610	9,137	13,580	27,327

イ 介護度別利用延回数

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要支援	合計
利用件数	5,791回	6,646回	4,177回	2,173回	3,090回	5,450回	27,327回
割合	21%	25%	15%	8%	11%	20%	100%

(2) 軽度生活援助事業

3事業所(1事業所で利用有り)において、ひとり暮らし高齢者、または高齢者のみの世帯の介護保険非該当者等で、日常生活上の援助が必要な方に、家事等の支援を行うことで介護予防に努めました。

事業所別利用延回数 (単位:回)

	南部
軽度生活援助	50

2 通所介護事業(4事業所)

(1) 介護保険事業

白山事業所は休止中。

3事業所において、食事・入浴等の日常生活の支援や日常動作訓練・レクリエーション等を提供し、利用者の自立支援と介護予防の促進、家族の介護負担の軽減を支援しました。

ア 事業所別利用延回数 (単位:回)

	美里	一志	美杉	合計
要介護	2,199	4,565	2,460	9,224
要支援	498	1,037	190	1,725
計	2,697	5,602	2,650	10,949
事業日数	257日	257日	256日	770日
1日の平均利用者数	10.4人	21.7人	10.3人	14.2人

イ 介護度別利用延回数

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要支援	合計
利用件数	3,887回	2,774回	1,001回	1,021回	541回	1,725回	10,949回
割合	36%	25%	9%	9%	5%	16%	100%

(2) 生きがい活動支援通所事業（市受託）

ひとり暮らし又は高齢者のみの世帯の介護保険非該当者等の高齢者に対し、要介護状態となることを予防するために、生活指導・日常動作訓練や趣味活動等の受入れ体制を整えていましたが、実績はありませんでした。

3 障がい者相談支援事業（特定相談支援事業）

利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、本人・家族のニーズに応じて、サービス事業所との調整やサービス等利用計画の作成、モニタリング等により、必要な支援を行いました。

(単位：件)

契約件数	10
計画作成件数	62
モニタリング件数	84

4 障がい者居宅介護等事業（3事業所）

(1) 介護給付事業

居宅介護・重度訪問介護・同行援護

何らかの障がいがあっても、自宅で自立した日常生活や社会生活が送れるよう、3事業所において、生活支援・身体介護や外出支援等を行いました。

事業所別利用延回数

(単位：回)

	南部	北部	白山	合計
居宅介護	609	2,349	1,104	4,062
同行援護	18	322	8	348
合計	627	2,671	1,112	4,410

(2) 地域生活支援事業（市受託）

3事業所において、重度の障がいのある方の自立生活と社会参加を促進するため、外出の支援を行いました。

事業所別利用延回数

(単位：回)

	南部	北部	白山	合計
移動支援	148	15	455	618

II 公益事業（事業区分）

【地域福祉事業】（拠点区分）

1 生活支援ハウス運営事業（2か所）（市受託）

「美里生活支援ハウス」及び「美杉生活支援ハウス」において、市内に住所を有する高齢者に対し、住居機能や生活支援、交流の機会を提供することで、健康で明るい生活が送れるよう支援しました。

施設名	利用者数
美里生活支援ハウス	(月平均) 1. 7名
美杉生活支援ハウス	(月平均) 5. 5名

2 【重点】生活困窮者自立相談支援事業（市受託）

複合的な課題を抱えた方の相談に応じ、各々の抱える課題を包括的に把握するとともに、その置かれている状況や本人の意思を十分に確認し、一人ひとりの状況に合わせた支援計画を作成しました。専門の支援員が寄り添いながら、関係機関等と連携して、問題解決に向け支援を行いました。

また、地域を拠点とした支援体制づくりの推進に向け、先駆的な事例から考える機会とするため、地域住民を対象に研修会を開催しました。

ア 支援件数

(単位：件)

相談件数	プラン作成件数	支援終了件数	継続支援件数
208	71	112	96

イ 研修

研修名	開催日	研修内容等
生活困窮者の自立支援を考える研修会	11月19日(土)	・津市の生活困窮者自立相談支援事業の取組みについて 講演 「地域の絆で『無縁』を包む～サイレント・プアそこから見えてきたもの～」 講師 豊中市社会福祉協議会（大阪府） 福祉推進室長 勝部 麗子 氏 (参加者：215名)

3 【重点】生活困窮者家計相談支援事業（市受託）

家計に問題を抱えている生活困窮者等からの相談に応じ、必要な情報や専門的な助言・指導等を行い、早期に家計が再生されるよう支援しました。

また、自立支援機関等の関係機関と連携し、相談者の課題解決に向けて取り組みました。

ア 支援件数 (単位：件)

申込件数	プラン作成件数	支援終了件数	継続支援件数
30	17	17	32

イ 支援回数 (単位：回)

来所	訪問	電話	合計
63	139	142	344

4 生活困窮者支援緊急食糧提供等事業

生活困窮世帯（緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった世帯）に、生活に必要な食糧や消耗品等を提供することで、生活再建への支援を行いました。また、生活困窮者が自立相談支援機関や公共職業安定所、面接会場、訓練先まで公共交通機関を使用した場合の交通費等の支援を行いました。

(単位：回)

緊急食糧提供事業	144
緊急時物品等支援事業	21
就労活動支援事業	1

5 【新規・重点】成年後見サポートセンター事業（市受託）

津市成年後見サポートセンターを開設し、認知症や障がいがあっても住み慣れた地域で安心した生活が送れるように、成年後見制度に関する相談に対応し、成年後見制度を利用するための手続き、申立、後見活動等の支援、法人後見事務を行いました。

津市成年後見サポートセンターワーキング会議や法律、医療、福祉関係者等と連携した津市成年後見サポートセンター開設準備委員会及び運営委員会を開催し、センターの運営や法人後見受任について協議を行いました。また、家庭裁判所を含む関係機関と連携を図るとともに、積極的に研修会等に参加し、担当相談支援員の資質向上を図りました。

ア 相談援助及び普及啓発の状況（平成28年10月～平成29年3月）(単位：件)

相談援助	申立援助(実件数)	普及啓発活動	法人後見人等受任
101	11	12	1 (保佐人)

イ 津市成年後見サポートセンター開設準備委員会

会議名	開催日	内容等
第1回 開設準備委員会	4月28日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・委員委嘱 ・委員長・副委員長の選任について ・法人後見受任対象者について ・開設シンポジウムについて <p style="text-align: right;">(出席委員：12名)</p>

第2回 開設準備委員会	7月21日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・津家庭裁判所との打ち合わせについて ・開設準備日程について ・法人後見受任対象者及び他市社協との連携について ・法人後見報酬付与申立及び事務費請求について <p>(出席委員：12名)</p>
第3回 開設準備委員会	9月16日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・津市成年後見サポートセンターパンフレットについて ・開設シンポジウムの参加者状況について ・津市成年後見サポートセンター設置及び運営規程(案)、津市成年後見サポートセンター運営委員会設置要綱(案)、法人後見事業実施要綱(案)、法人後見事業申合せ事項(案)について ・センター開設後の運営について <p>(出席委員：10名)</p>

ウ 津市成年後見サポートセンター運営委員会

会議名	開催日	内容等
第1回運営委員会	11月10日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長・副委員長の選任について ・開設シンポジウム実施報告について ・サポートセンター開設後の経過について ・法人後見事業申合せ事項について ・法人後見受任対象ケースについて <p>(出席委員：10名)</p>
第2回運営委員会	2月16日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・開設後の相談状況について ・法人後見受任対象ケースの経過について <p>(出席委員：10名)</p>

エ 津市成年後見サポートセンターワーキング会議

会議名	開催日	内容等
第1回ワーキング	4月20日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・法人後見受任対象者について ・成年後見利用支援事業の課題について ・開設シンポジウムについて

第2回ワーキング	7月6日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・津家庭裁判所との打ち合わせについての報告 ・鈴鹿市社協における成年後見サポートセンター研修について ・サポートセンター様式について ・開設シンポジウムについて
第3回ワーキング	9月7日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・開設シンポジウムについて ・市、社協支部との連携について ・今後のワーキングについて
第4回ワーキング	1月18日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・開設後の相談状況について ・開設後の相談ケースについて ・法人後見人受任について ・今後の勉強会のあり方について

6 【新規】生活支援体制整備事業（市受託）

高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していくことを目的に、地域において、生活支援等サービスの提供体制の構築に向けコーディネート機能を果たす生活支援コーディネーターを各支部に配置し、地域における生活支援等のサービス提供体制の整備に向けた取組みを行いました。

7 【重点】ふれあい・いきいきサロン事業（市受託）

高齢者や障がい者、子育て中の親子等、誰もが楽しく気軽に参加できる「地域の居場所」として、ふれあい・いきいきサロンが広がり、サロン数も市内に352（社協把握分）となり、交流や介護予防の啓発、地域の絆づくり、見守り活動に繋がるよう支援しました。

ア 活動運営支援サロン数 164サロン

イ 新規立上げサロン数 41サロン（社協立上げ支援事業利用分）

ウ 研修会の開催

（ア）ふれあい・いきいきサロン講習会の開催

サロンに携わる方たちが、サロンで使えるレクリエーションを知ること、交流することで、より主体的で活発な活動となるよう講習会を開催しました。

研修名	開催日	内容等
平成28年度 ふれあい・いきいき きサロン講習会	6月13日(月) 6月17日(金)	サロンで使えるレクリエーション 講師：いなべ市社会福祉協議会 介護支援課長 稲葉 淑乃 氏 会場：津市芸濃庁舎、津市久居総合福祉会館 （参加者：152名）

（イ）ふれあい・いきいきサロン交流会の開催

サロンに携わる方たちが集い、他市の実践事例を聞くこと、活動報告・交流をすることで、内容の充実やサロン活動から見守り活動へとつなげる等、サロン活動の活性化を図る目的で、今年度は、「サロン活動における食品の取扱いについて」をテーマに研修会を開催しました。

研修名	開催日	内容等
平成28年度 ふれあい・いきいき サロン交流会	3月2日(木) 3月17日(金)	サロンにおける食品の取扱いについて 講師：三重県津保健所 課長代理 伊東 貴利 氏 主幹 安藤 瑞恵 氏 津市高齢福祉課 課長 山口 尚利 氏 会場：津市芸濃庁舎、津市久居総合福祉会館 (参加者：254名)

【介護サービス事業】(拠点区分)

1 【重点】居宅介護支援事業(5事業所)

5事業所において、介護を必要とされる方が適切な介護サービス等を利用するため、心身の状況や生活環境、本人・家族の希望等に沿ったケアプランを作成し、サービス事業所等との連絡・調整を行い、自立した日常生活を営むことができるよう支援しました。

(1) 居宅サービス計画作成件数

ア 事業所別利用件数

(単位：件)

	北部	南部	一志	白山	美杉	合計
居宅サービス計画	1,496	1,913	825	1,377	1,564	7,175
介護予防 サービス計画	337	603	63	296	319	1,618
合計	1,833	2,516	888	1,673	1,883	8,793
ケアマネ1人当り の担当件数	30.5	38.1	37.0	34.8	38.1	平均35.7

イ 介護度別利用件数

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要支援	合計
利用件数	2,258件	2,668件	1,002件	736件	511件	1,618件	8,793件
割合	26%	30%	11%	8%	6%	19%	100%

2 【重点】地域包括支援センター事業(2事業所)(市受託)

津北部東及び津一志地域包括支援センターにおいて、高齢者の困りごとを気軽に相談できる総合相談窓口づくりに取り組み、複雑多岐にわたる相談に対応しました。

また、行政・医療・福祉の専門職等によるネットワークづくりを強化し、困難事例への対応を図るため、地域ケア会議を積極的に開催しました。

(1) 相談件数

ア 内容別相談件数

(単位：件)

	総合 相談	介護 相談	介護保険 サービス		その他 のサー ビス	ケアマ ネジメ ント等	虐待・ 権利 擁護	その 他	合 計
			介護	予防					
津北部東	308	230	205	229	14	2	53	10	1,051
津一志	511	41	605	134	36	11	36	1	1,375
合 計	819	271	810	363	50	13	89	11	2,426

イ 形態別相談件数

(単位：件)

	来 所	訪 問	電 話	その他	合 計
津北部東	159	522	367	3	1,051
津一志	179	616	580	0	1,375
合 計	338	1,138	947	3	2,426

(2) 介護予防プラン作成件数

(単位：件)

	作成件数	委託件数	合 計
津北部東	845	2,287	3,132
津一志	707	2,620	3,327
合 計	1,552	4,907	6,459

3 要介護認定調査事業（市受託）

(1) 介護保険要介護（要支援）認定調査

久居支部と河芸支部に拠点を置き、津市全域において要介護（要支援）認定調査業務を行いました。各種研修会へ参加し、正確性、公平性を確保するとともに、調査員の資質向上を図りました。

(単位：件)

	件 数
津市からの委託	16,076
他市町村及び広域連合	361
合 計	16,437

(2) 認定調査員研修会の開催

研 修 名	開 催 日	事 項 等
認定調査員現任者研修会 (三重県主催)	12月6日(火)	・認定調査項目の基本と調査方法について
認定調査員研修会 (本会主催)	1月23日(月) 1月30日(月)	・審査会で調査票がどのように使用されるか

Ⅲ 収益事業（事業区分）

【収益事業】（拠点区分）

1 物品販売事業

津競走場内に売店を1店舗設置するとともに、津センターパレス、津北部市民センター、津市西部市民センター等の公共施設に自動販売機を設置し、物品販売に努めました。

収益は4,968,993円であり、地域福祉の充実を図ることを目的とする事業の財源に充てるため、財政調整積立資産の取崩しと合わせて30,474,000円を社会福祉事業区分へ繰り入れました。

（1）競走場売店の円滑な運営	1店舗
（2）公共施設自動販売機の設置	55台

<巻末資料>

P 4

1 法人運営事業

(1) 理事会、評議員会等の開催

ア 理事会の開催

協議事項等

会 議 名	開 催 日	協議事項等
第1回理事会	5月24日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人津市社会福祉協議会評議員の選任について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会参与の選任同意について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会役員及び評議員選任規程の一部改正について ・平成27年度社会福祉法人津市社会福祉協議会事業報告及び決算報告について ・平成28年度社会福祉法人津市社会福祉協議会補正予算(第1号)について
第2回理事会	7月11日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人津市社会福祉協議会評議員の選任について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会就業規則の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会臨時職員及びパートタイム職員就業規則の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会登録ヘルパー就業規則の一部改正について
第3回理事会	9月27日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人津市社会福祉協議会経理規程の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会津市成年後見サポートセンター設置及び運営規程の制定について ・平成28年度社会福祉法人津市社会福祉協議会補正予算(第2号)について
第4回理事会	12月20日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・専決処分の承認について ・専決処分の承認について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会定款の全部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営規程の制定について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について

		<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人津市社会福祉協議会役員及び評議員選任規程の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規程の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会セクシャルハラスメントの防止に関する規程の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会就業規則の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会臨時職員及びパートタイム職員就業規則の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会登録ヘルパー就業規則の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会安全衛生管理規程の一部改正について ・平成28年度社会福祉法人津市社会福祉協議会補正予算(第3号)について
第5回理事会	2月17日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人津市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会会員規程の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会事務局規程の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会特定個人情報等取扱規程の一部改正について
第6回理事会	3月21日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人津市社会福祉協議会定款細則の全部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会職員の任免に関する規程の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会経理規程の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会経理規程細則の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会発展・強化計画の中間見直しについて ・平成28年度社会福祉法人津市社会福祉協議会補正予算(第4号)について ・平成29年度社会福祉法人津市社会福祉協議会事業計画の策定について ・平成29年度社会福祉法人津市社会福祉協議会当初予算について

理事会出席者数

(単位:名)

	定数	出席理事	内) 書面 決議者	欠席	欠員
第1回理事会	15	13	1	2	0
第2回理事会	15	13	1	1	1
第3回理事会	15	13	1	2	0
第4回理事会	15	12	0	3	0
第5回理事会	15	12	0	3	0
第6回理事会	15	13	1	2	0

P4

イ 評議員会の開催

協議事項等

会議名	開催日	協議事項等
第1回評議員会	5月26日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人津市社会福祉協議会役員及び評議員選任規程の一部改正について ・平成27年度社会福祉法人津市社会福祉協議会事業報告及び決算報告について ・平成28年度社会福祉法人津市社会福祉協議会補正予算(第1号)について
第2回評議員会	7月14日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人津市社会福祉協議会理事の選任について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会就業規則の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会臨時職員及びパートタイム職員就業規則の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会登録ヘルパー就業規則の一部改正について
第3回評議員会	9月29日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人津市社会福祉協議会経理規程の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会津市成年後見サポートセンター設置及び運営規程の制定について ・平成28年度社会福祉法人津市社会福祉協議会補正予算(第2号)について

第4回評議員会	12月22日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・専決処分の承認について ・専決処分の承認について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会定款の全部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営規程の制定について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会役員及び評議員選任規程の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規程の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会セクシャルハラスメントの防止に関する規程の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会就業規則の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会臨時職員及びパートタイム職員就業規則の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会登録ヘルパー就業規則の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会安全衛生管理規程の一部改正について ・平成28年度社会福祉法人津市社会福祉協議会補正予算(第3号)について
第5回評議員会	2月28日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人津市社会福祉協議会会員規程の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会事務局規程の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会特定個人情報等取扱規程の一部改正について
第6回評議員会	3月23日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人津市社会福祉協議会定款細則の全部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会職員の任免に関する規程の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会経理規程の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会経理規程細則の一部改正について ・社会福祉法人津市社会福祉協議会発展・強化計画の中間見直しについて

		<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度社会福祉法人津市社会福祉協議会補正予算（第4号）について 平成29年度社会福祉法人津市社会福祉協議会事業計画の策定について 平成29年度社会福祉法人津市社会福祉協議会当初予算について
--	--	---

評議員会出席者数

(単位：名)

	定数	出席評議員	欠席	欠員
第1回評議員会	31	26	5	0
第2回評議員会	31	26	5	0
第3回評議員会	31	22	9	0
第4回評議員会	31	24	7	0
第5回評議員会	31	21	10	0
第6回評議員会	31	20	11	0

3 地域福祉推進事業

P15

(8) 心配ごと相談事業

弁護士相談回数及び相談者数

	津	久居	河芸	芸濃	美里	安濃	香良洲	一志	白山	美杉	合計
回数	18回	13回	3回	2回	2回	2回	2回	3回	3回	2回	50回
相談者数	89人	64人	15人	8人	11人	9人	7人	17人	11人	6人	237人

P18

4 介護予防事業

(1) 介護予防事業

ア 転倒予防教室

開催地域及び参加者数

(単位：名)

開催日	開催地域	参加者数	開催日	開催地域	参加者数
4月28日(木)	津	80	10月24日(月)	津	70
5月26日(木)	津	57	11月18日(金)	安濃	10
6月23日(木)	津	80	11月21日(月)	津	50

6月27日(月)	河芸	23	12月21日(水)	香良洲	24
7月4日(月)	白山	22	12月22日(木)	津	78
7月28日(木)	津	65	1月11日(水)	美里	26
8月5日(金)	芸濃	30	1月26日(木)	津	55
8月22日(月)	津	65	2月23日(木)	津	58
9月15日(木)	津	55	3月23日(木)	津	65
9月28日(水)	久居	14			

P19

イ 認知症予防教室

開催地域及び参加者数

(単位：名)

開催日	開催地域	参加者数	開催日	開催地域	参加者数
4月8日(金)	津	21	11月11日(金)	津	18
5月13日(金)	津	32	11月25日(金)	芸濃	27
6月10日(金)	津	30	12月7日(水)	美里	20
7月8日(金)	津	26	12月9日(金)	津	20
7月29日(金)	美杉	33	1月13日(金)	津	27
8月12日(金)	津	32	1月13日(金)	久居	26
8月24日(水)	香良洲	20	2月10日(金)	津	26
9月9日(金)	津	28	2月13日(月)	河芸	18
9月30日(金)	安濃	18	3月10日(金)	津	28
10月14日(金)	津	23	3月23日(木)	白山	26
10月20日(木)	一志	20			

P19

ウ 家族介護教室

開催地域及び参加者数

(単位：名)

開催日	開催地域	参加者数	開催日	開催地域	参加者数
4月19日(火)	津	22	10月5日(水)	香良洲	18
5月27日(金)	白山	39	11月14日(月)	久居	10
6月8日(水)	美里	29	12月12日(月)	河芸	14
7月19日(火)	津	14	1月17日(火)	津	21
8月26日(金)	安濃	11	2月10日(金)	芸濃	40
9月26日(月)	一志	25	3月7日(火)	美杉	27

7 ボランティアセンター事業

(6) 福祉協力校推進事業

福祉協力校名

小 学 校			
養正小学校 修成小学校 南立誠小学校 北立誠小学校 敬和小学校 育生小学校 新町小学校 藤水小学校 高茶屋小学校 神戸小学校 安東小学校 楡形小学校 雲出小学校	一身田小学校 白塚小学校 栗真小学校 片田小学校 大里小学校 高野尾小学校 西が丘小学校 豊が丘小学校 南が丘小学校 誠之小学校 成美小学校 桃園小学校 戸木小学校	栗葉小学校 榊原小学校 立成小学校 豊津小学校 上野小学校 黒田小学校 千里ヶ丘小学校 明小学校 芸濃小学校 草生小学校 村主小学校 安濃小学校 明合小学校	高宮小学校 辰水小学校 長野小学校 香良洲小学校 一志西小学校 一志東小学校 倭小学校 川口小学校 八ッ山小学校 大三小学校 家城小学校 美杉小学校 (51校)
中 学 校		高 等 学 校	特別支援学校
東橋内中学校 西橋内中学校 橋南中学校 南郊中学校 西郊中学校 一身田中学校 一身田中学校国児分校 南が丘中学校 セントヨゼフ女子学園 中学校	久居中学校 久居西中学校 久居東中学校 朝陽中学校 芸濃中学校 東観中学校 美里中学校 香海中学校 一志中学校 白山中学校 美杉中学校 (20校)	津商業高等学校 セントヨゼフ女子学園 高等学校 高田高等学校 久居高等学校 久居農林高等学校 一志学園高等学校 白山高等学校 (7校)	緑ヶ丘特別支援学校 中学部 豊学校 稲葉特別支援学校 (3校)

(7) 地域福祉教育推進事業

イ 福祉教育推進会議参加校名

小 学 校			
養正小学校 南立誠小学校	白塚小学校 栗真小学校	榊原小学校 立成小学校	村主小学校 安濃小学校

北立誠小学校 敬和小学校 育生小学校 藤水小学校 高茶屋小学校 神戸小学校 安東小学校 橿形小学校 雲出小学校 一身田小学校	片田小学校 大里小学校 西が丘小学校 豊が丘小学校 南が丘小学校 誠之小学校 成美小学校 桃園小学校 戸木小学校 栗葉小学校	豊津小学校 上野小学校 黒田小学校 千里ヶ丘小学校 明小学校 芸濃小学校 長野小学校 高宮小学校 辰水小学校 草生小学校	明合小学校 香良洲小学校 一志西小学校 一志東小学校 倭小学校 川口小学校 八ッ山小学校 大三小学校 家城小学校 美杉小学校 (48校)
中 学 校		高 等 学 校	特別支援学校
東橋内中学校 橋南中学校 南郊中学校 西郊中学校 一身田中学校 一身田中学校国児分校 南が丘中学校	久居中学校 久居西中学校 朝陽中学校 芸濃中学校 美里中学校 東観中学校 香海中学校 一志中学校 白山中学校 美杉中学校 (17校)	高田学苑 セントヨゼフ女子学園 津商業高等学校 みえ夢学園高等学校 久居高等学校 久居農林高等学校 一志学園高等学校 白山高等学校 (8校)	三重大学附属特別支援学校 緑ヶ丘特別支援学校 稲葉特別支援学校 (3校)

P 2 7

8 生活福祉資金貸付事業（低所得者支援事業）

相談件数及び貸付件数

(単位：件)

	津	久居	河芸	芸濃	美里	安濃	香良洲	一志	白山	美杉	合 計
相談件数	645	58	29	21	0	4	2	13	4	7	783
貸付件数	78	11	9	1	0	0	0	2	1	0	102